

(書式 3 - 1 - 5)

期間満了による終了を確認し一定の立退料を支払う場合の合意書

合 意 書

〇〇〇〇を甲、〇〇〇〇を乙として、甲乙間で締結された平成〇〇年〇〇月〇〇日付土地賃貸借契約（以下、「本件契約」という）について、甲、乙は以下のとおり合意する。

第 1 条 甲乙は、平成〇〇年〇〇月〇〇日で本件契約の期間（本件契約第〇条）が満了し、本件契約が終了したことを確認する。

第 2 条 乙は、甲に対して、平成〇〇年〇〇月〇〇日までに、本件土地上の建物を収去し本件土地を明け渡す。

甲は、上記期間の賃料相当損害金は請求しない。

乙が、前項の期限に遅れたときは、1日あたり、金〇〇〇円を賃料相当損害金として支払う。

第 3 条 甲は、乙に対し、立退料として、金〇〇円を支払う義務があることを認め、これを平成〇〇年〇〇月〇〇日までに、乙の指定する金融機関の口座に振り込んで支払う。

第 4 条 甲乙は、本合意書に定める外は、本件契約に関し相互に何らの債権債務もないことを確認する。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

住 所

甲

住 所

乙



解説

(第1条)

契約期間満了に伴う契約終了を相互に確認したことを明記する。

(第3条)

立退料の半額を立退前に、残金を立退後に支払う場合は

「・・・支払義務があることを認め、内金〇〇〇円を平成〇〇年〇〇月〇〇日までに、金〇〇〇円を明渡後10日以内に支払う。」

などと定める。

(印紙)

本件の文書には、印紙は不要である。

